

レイミーの AI 害虫同定計数システム

# AiPics<sup>TM</sup>

AI Pest Identification and Counting System アイピクス

## 害虫モニタリングを自動化し、現場での手作業を削減

AiPics とは？

AI がトラップ画像を自動解析し、虫種と捕獲数を判定。データはクラウドで一元管理。

AiPics 導入のメリット

- ・ 同定作業の省力化・モニタリング記録の標準化
- ・ 害虫発生状況の一元管理・HACCP/ISO 対応を支援

- ✓ スマホアプリで簡単撮影
- ✓ 写真を撮影するだけで自動で AI 診断
- ✓ 診断結果は瞬時にグラフ化・マップ表示
- ✓ 歩行昆虫（歩行昆虫用トラップ）も対応

対応トラップ

ライトトラップ用捕虫紙・歩行昆虫用トラップ

※捕虫紙の仕様によっては、診断できない場合もあります。



NICHINO

株式会社アグリマート

## AiPics システム構成

**AiPics<sup>TM</sup> Capture**  
アイピクスキャプチャ  
捕虫紙撮影用スマホアプリ

クラウド  
診断サーバー

**AiPics<sup>TM</sup> Manager**  
アイピクスマネージャー  
管理者用 PC プラットホーム

## 主な機能

**AiPics<sup>TM</sup> Capture**  
アイピクスキャプチャ

機能：捕虫紙の撮影・画像登録

操作は簡単！3ステップで診断完了。

アプリを起動すると、登録済み施設のマップが表示されます。

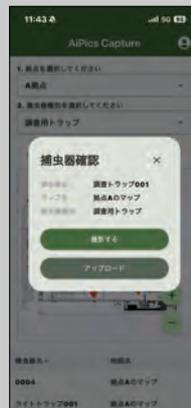
作業者は施設を選択し、マップ上に表示された捕虫器をタップして選択。捕虫器を選択したら、捕虫紙をスマートフォンのカメラで撮影して登録。これだけで現場での作業は完了です。

登録された画像データは自動的にサーバーへ送信され、AI が即座に診断を実施します。AI は昆虫の種類や捕獲数を解析し、その結果がリアルタイムで AiPics Manager に反映されます。

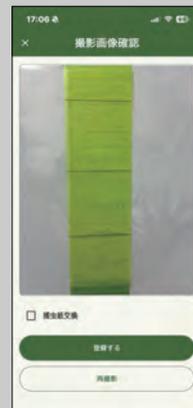
①マップ上で捕虫器選択



②捕虫紙を撮影するか画像アップロードを選択（撮影を選択するとカメラ起動）



③捕虫紙を撮影し、画像を登録する



**AiPics<sup>TM</sup> Manager**  
アイピクスマネージャー

機能：診断結果分析（トレンドグラフ・ヒートマップ）

・捕虫器の管理、レポート出力

AiPics Capture（アプリ）で登録された画像は自動的に AI 診断され、その結果は AiPics Manager で確認できます。

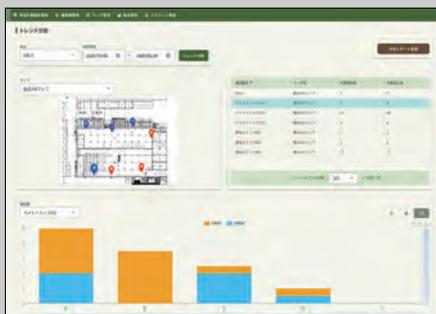
AiPics Manager では、同定・計数結果の確認、過去データとの増減トレンドグラフ、捕獲場所を可視化するヒートマップといった多角的な分析機能をご利用いただけます。

さらに、診断レポートの出力機能も搭載しており、現場報告や提出資料の作成をスムーズに行えます。

診断結果確認画面



トレンド検証画面



ヒートマップレポート

